

## (1) 新金沢市立病院経営計画の評価と課題

## ① 新金沢市立病院経営計画の概要と進捗状況

## ア 新金沢市立病院経営計画の概要

新金沢市立病院経営計画の概要及び体系	備 考
<p><b>1. 基本的な考え方</b>            本計画は、平成19年に策定された「金沢市立病院経営改善基本計画」の第3次4ヵ年計画であるが、ひき続き経営の効率化を進め、市民に提供する医療の質の向上と地域の医療機関等との連携を強めることで健康・医療を基盤とした地域貢献をさらに進めることを目的としている。</p> <p><b>2. 目標達成への主な手法</b>            下記の視点から実施のための基本的施策を設定し、病院内の経営企画担当組織が中心となり、職員が一丸となって取り組むとともに、計画の進行状況について、評価・検証を行った。</p> <p>(1) 市民を中心とした安全・安心・味わいの医療を提供する連携型急性期病院、地域包括ケア支援病院を目指す視点</p> <p>(2) 地域医療構想における金沢市立病院の役割に関する視点</p> <p>(3) 自治体病院として公益性・公共性を堅持する視点</p> <p>(4) 先進医療、救急医療、チーム医療等の病院機能の強化の視点</p> <p>(5) 病院マネジメント・経営企画力の強化と効率的・即応性のある病院システムの構築</p> <p>(6) 職員の教育、研修、研究機能の強化と勤務環境の改善</p> <p>(7) 安らぎの空間の提供と地域貢献</p> <p><b>3. 今後の計画について</b>            令和4年3月に総務省が示した「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」に基づき、当院が置かれた実情等を踏まえ「経営強化プラン」を策定し、病院事業の経営強化に取り組むこととする。</p>	<p>計画期間            4年（平成29～令和2年度）</p>

## イ 新金沢市立病院経営計画推進のための点検・評価

計画推進のための点検・評価の方法	取 組 状 況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内部評価委員会の設置、活動</li> <li>・ 外部評価委員会の設置、活動</li> <li>・ 改善へのフィードバック</li> <li>・ その他</li> </ul>	<p>令和3年度に実績を評価</p> <p>新経営強化プランの策定にあわせて評価を実施予定</p>

② 新金沢市立病院経営計画の具体的内容と推進状況

ア 新金沢市立病院経営計画の進捗状況

新金沢市立病院経営計画の項目	取組状況																																													
<p><b>1 提供する医療と地域医療構想</b></p> <p>本院の目指すコミュニティ医療を実践するため急性期機能を充実させるとともに、回復期機能を持つことにより、急性期医療から在宅医療への継続性のある医療を提供する。</p>	<p>&lt;1 現状における目標・評価と課題&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基本的施策</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 平成29年度の地域医療構想、医療計画の策定に伴い、本院の役割との調整を検討</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>1. 平成31年4月に地域包括ケア病床を54床に増床</p>	基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度	1 平成29年度の地域医療構想、医療計画の策定に伴い、本院の役割との調整を検討	○	○	○	○																																			
基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度																																										
1 平成29年度の地域医療構想、医療計画の策定に伴い、本院の役割との調整を検討	○	○	○	○																																										
<p><b>2 提供する医療の質の確保</b></p> <p>(1) 各センター機能の強化と認知症センター設置</p> <p>(2) 救急医療体制の強化</p>	<p>&lt;2 現状における目標・評価と課題&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基本的施策</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2 チーム医療の推進</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>3 看護師外来の開設</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 出前講座の実施</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>未</td> </tr> <tr> <td>5 認知症サポート医1名の養成</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 認知症認定看護師2名の養成</td> <td>未</td> <td>未</td> <td>△</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. チーム医療としてNST、褥瘡フットケア、認知症、排尿ケア、緩和ケアチームが活動 3. フットケア外来（看護師外来）を実施 4. まちなかサロンで健康講座を実施 6. 認知症認定看護師を令和元年度に1名、令和2年度に1名養成</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基本的施策</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7 救急専門医の配置（1名増員）</td> <td>未</td> <td>未</td> <td>未</td> <td>未</td> </tr> <tr> <td>8 休日のER型診療体制の導入</td> <td>未</td> <td>未</td> <td>未</td> <td>未</td> </tr> </tbody> </table> <p>7. 救急専門医は令和4年度より1名配置 8. ER型診療体制については、救急専門医の確保が必要なため、今後検討する</p>	基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度	2 チーム医療の推進	○	○	○	○	3 看護師外来の開設	○				4 出前講座の実施	○	○	○	未	5 認知症サポート医1名の養成	○				6 認知症認定看護師2名の養成	未	未	△	○	基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度	7 救急専門医の配置（1名増員）	未	未	未	未	8 休日のER型診療体制の導入	未	未	未	未
基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度																																										
2 チーム医療の推進	○	○	○	○																																										
3 看護師外来の開設	○																																													
4 出前講座の実施	○	○	○	未																																										
5 認知症サポート医1名の養成	○																																													
6 認知症認定看護師2名の養成	未	未	△	○																																										
基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度																																										
7 救急専門医の配置（1名増員）	未	未	未	未																																										
8 休日のER型診療体制の導入	未	未	未	未																																										

新金沢市立病院経営計画の項目	取 組 状 況					
(3) 4 疾病、認知症に対する積極的な対応	基本的施策					
	がん対策	29年度	30年度	元年度	2年度	
	9 i 職員・医療関係者の教育・研修の実施	○	○	○	○	
	10 ii がん専門医スタッフの育成	○	○	○	○	
	11 iii 化学療法・緩和ケアの充実	○	○	○	○	
	12 iv がんサロンの運営	○	○	○	○	
	基本的施策					
	認知症対策	29年度	30年度	元年度	2年度	
	13 i 認知症センターの設置	未	未	○	○	
	14 ii 認知症専門医、認知症専門看護師の育成	医師1名		看護師1名	看護師1名	
	15 iii 認知症外来の充実、在宅認知症患者への支援	未	△	△	△	
	13. 令和元年度、院内に認知症チームを設置 15. 平成30年度、他医療機関へ助言等を行う体制を整備。認知症外来充実に向けて今後も検討。					
	(4) 感染対策の充実	基本的施策				
		16 2類感染症病床があり、SARS, MERS等の緊急時の対応のため25床を維持する	○	○	○	○
		17 2類感染症、結核感染に対する講習会を実施	○	○	○	○
(5) 開発型医療の推進と外科手術機能の強化	基本的施策					
	18 教育研修委員会内に開発型医療推進部門を設置	未	未	未	未	
	19 高度手術機器の導入を行い手術件数、全身麻酔手術件数の増加	631	601	478	440	
18. 医師の開発型医療に関する論文制作を支援 19. 令和元年度は外科医師1名減となった影響により減。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により減。						



新金沢市立病院経営計画の項目	取 組 状 況																																		
(3) 住民参加型の医療	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">基本的施策</th> <th style="width: 10%;">29年度</th> <th style="width: 10%;">30年度</th> <th style="width: 10%;">元年度</th> <th style="width: 10%;">2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30 公民館等での講演、市民講座の開催、学校での健康授業や体験学習の実施</td> <td style="text-align: center;">未</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">未</td> </tr> <tr> <td>31 地元の飲食業と連携したまち塾の開催とヘルシーメニューの開発</td> <td style="text-align: center;">未</td> <td style="text-align: center;">未</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">未</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">30. まちなかサロンで健康講座を実施（令和2年度以降は新型コロナウイルスの影響により未実施） 31. ヘルシーメニュー（嚥下食）を創作し、病院給食で提供</p>					基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度	30 公民館等での講演、市民講座の開催、学校での健康授業や体験学習の実施	未	○	○	未	31 地元の飲食業と連携したまち塾の開催とヘルシーメニューの開発	未	未	○	未															
	基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度																														
30 公民館等での講演、市民講座の開催、学校での健康授業や体験学習の実施	未	○	○	未																															
31 地元の飲食業と連携したまち塾の開催とヘルシーメニューの開発	未	未	○	未																															
<b>4 地域包括ケアを支援する医療の確保</b>	< 4 現状における目標・評価と課題 > <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">基本的施策</th> <th style="width: 10%;">29年度</th> <th style="width: 10%;">30年度</th> <th style="width: 10%;">元年度</th> <th style="width: 10%;">2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>32 入退院支援室の設置</td> <td style="text-align: center;">未</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>33 地域共通カルテ（診療情報提供書の共通化）の開発</td> <td style="text-align: center;">未</td> <td style="text-align: center;">未</td> <td style="text-align: center;">△</td> <td style="text-align: center;">△</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">33. 令和元年度、地域共通カルテの導入</p>					基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度	32 入退院支援室の設置	未	○			33 地域共通カルテ（診療情報提供書の共通化）の開発	未	未	△	△															
基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度																															
32 入退院支援室の設置	未	○																																	
33 地域共通カルテ（診療情報提供書の共通化）の開発	未	未	△	△																															
<b>5 経営の分析と効率化、経営形態の在り方</b>	< 5 現状における目標・評価と課題 > <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">基本的施策</th> <th style="width: 10%;">29年度</th> <th style="width: 10%;">30年度</th> <th style="width: 10%;">元年度</th> <th style="width: 10%;">2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>34 経営分析を専門とした職員の育成</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">基本的施策</th> <th style="width: 10%;">29年度</th> <th style="width: 10%;">30年度</th> <th style="width: 10%;">元年度</th> <th style="width: 10%;">2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35 管理会計システムを用いた部門別経営分析の実施</td> <td style="text-align: center;">未</td> <td style="text-align: center;">未</td> <td style="text-align: center;">未</td> <td style="text-align: center;">未</td> </tr> <tr> <td>36 DPCデータを用いた他病院との比較の実施</td> <td style="text-align: center;">未</td> <td style="text-align: center;">未</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>37 年度事業計画や内部・外部評価における基礎データの作成</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">35. 収入に関する部門別経営分析は令和4年度より実施。今後支出についても実施する。 36. 令和元年度より、DPCを用いた他病院との比較を外部委託により実施</p>					基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度	34 経営分析を専門とした職員の育成	○				基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度	35 管理会計システムを用いた部門別経営分析の実施	未	未	未	未	36 DPCデータを用いた他病院との比較の実施	未	未	○	○	37 年度事業計画や内部・外部評価における基礎データの作成	○	○	○	○
基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度																															
34 経営分析を専門とした職員の育成	○																																		
基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度																															
35 管理会計システムを用いた部門別経営分析の実施	未	未	未	未																															
36 DPCデータを用いた他病院との比較の実施	未	未	○	○																															
37 年度事業計画や内部・外部評価における基礎データの作成	○	○	○	○																															
(1) 経営企画室の機能強化																																			
(2) 管理会計システムの導入とDPCデータを用いた経営分析																																			

新金沢市立病院経営計画の項目	取 組 状 況										
(3) 診療材料費の適正な管理と医療機器の整備  (4) 委託業務の見直し  (5) 経営形態の在り方と病院再開発	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">基本的施策</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> </table>					基本的施策		29年度	30年度	元年度	2年度
	基本的施策		29年度	30年度	元年度	2年度					
	38	ベンチマークを用いた購入価格の比較を行い購入価格の交渉を実施	未	未	○	○					
39	ジェネリック医薬品の導入	○	○	○	○						
40	重複医薬品・診療材料を整理し適正な在庫の維持	○	○	○	○						
41	医療機器の購入時、先進医療機器を優先	○	○	○	○						
42	機器を選定する際、リース契約を検討	○	○	○	○						
39. ジェネリック医薬品の使用率87%(令和3年度)											
43	委託の契約期間、委託業務の見直し	○	○	○	○						
44	地方公営企業法全部適用を検証し、地方独立行政法人化を研究	未	○	○	未						
45	施設の老朽化に対し、実情に合った対策を実施	○	○	○	○						
46	再開発の検討開始		○								
44. 地方独立行政法人化については引き続き研究											
<b>6 職員の教育・研究・研究体制の強化</b>  (1) 初期臨床研修医の育成と受け入れ体制の充実	<6 現状における目標・評価と課題>										
47	研修プログラムを充実し研修医を増員	未	未	未	未						
48	ナンシー市への医師派遣、ナンシー市からの医学生の受け入れを継続	○	○	○	未						
47. 県全体での研修医定員枠が決まっており、増員は県との交渉が必要。											
48. 令和2年度、新型コロナウイルスの影響により未実施											

新金沢市立病院経営計画の項目	取 組 状 況															
(2) 医学・医療系学生の臨床・臨地実習生の受け入れ	<table border="1" data-bbox="936 217 1939 309"> <thead> <tr> <th data-bbox="936 217 1476 245">基本的施策</th> <th data-bbox="1476 217 1592 245">29年度</th> <th data-bbox="1592 217 1709 245">30年度</th> <th data-bbox="1709 217 1825 245">元年度</th> <th data-bbox="1825 217 1939 245">2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="936 245 1476 309">49 クリニカル・クラークシップ学生の積極的な受け入れ</td> <td data-bbox="1476 245 1592 309">○</td> <td data-bbox="1592 245 1709 309">○</td> <td data-bbox="1709 245 1825 309">○</td> <td data-bbox="1825 245 1939 309">○</td> </tr> </tbody> </table>	基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度	49 クリニカル・クラークシップ学生の積極的な受け入れ	○	○	○	○					
基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度												
49 クリニカル・クラークシップ学生の積極的な受け入れ	○	○	○	○												
(3) 専門医制度に対する対応	<table border="1" data-bbox="936 368 1939 461"> <thead> <tr> <th data-bbox="936 368 1476 397">基本的施策</th> <th data-bbox="1476 368 1592 397">29年度</th> <th data-bbox="1592 368 1709 397">30年度</th> <th data-bbox="1709 368 1825 397">元年度</th> <th data-bbox="1825 368 1939 397">2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="936 397 1476 461">50 総合内科専門医に関し、基幹型としてのプログラムを作成</td> <td data-bbox="1476 397 1592 461">○</td> <td data-bbox="1592 397 1709 461"></td> <td data-bbox="1709 397 1825 461"></td> <td data-bbox="1825 397 1939 461"></td> </tr> </tbody> </table>	基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度	50 総合内科専門医に関し、基幹型としてのプログラムを作成	○								
基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度												
50 総合内科専門医に関し、基幹型としてのプログラムを作成	○															
(4) 新人看護職員の研修と認定看護師・特定看護師の資格取得	<table border="1" data-bbox="936 520 1939 671"> <thead> <tr> <th data-bbox="936 520 1476 549">基本的施策</th> <th data-bbox="1476 520 1592 549">29年度</th> <th data-bbox="1592 520 1709 549">30年度</th> <th data-bbox="1709 520 1825 549">元年度</th> <th data-bbox="1825 520 1939 549">2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="936 549 1476 609">51 他医療施設からの研修も可能なプログラムを作成</td> <td data-bbox="1476 549 1592 609">未</td> <td data-bbox="1592 549 1709 609">未</td> <td data-bbox="1709 549 1825 609">未</td> <td data-bbox="1825 549 1939 609">未</td> </tr> <tr> <td data-bbox="936 609 1476 671">52 認定看護師・特定看護師を1年間に2名育成</td> <td data-bbox="1476 609 1592 671">△</td> <td data-bbox="1592 609 1709 671">△</td> <td data-bbox="1709 609 1825 671">△</td> <td data-bbox="1825 609 1939 671">△</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="976 676 1727 699">51. 学生の研修に注力しており、外部の新人看護職員が可能なプログラムは未作成</p> <p data-bbox="976 707 1317 729">52. 1年間に1名の認定看護師を育成</p>	基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度	51 他医療施設からの研修も可能なプログラムを作成	未	未	未	未	52 認定看護師・特定看護師を1年間に2名育成	△	△	△	△
基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度												
51 他医療施設からの研修も可能なプログラムを作成	未	未	未	未												
52 認定看護師・特定看護師を1年間に2名育成	△	△	△	△												
(5) がん専門薬剤師研修施設としてがん専門薬剤師を養成	<table border="1" data-bbox="936 791 1939 852"> <thead> <tr> <th data-bbox="936 791 1476 820">基本的施策</th> <th data-bbox="1476 791 1592 820">29年度</th> <th data-bbox="1592 791 1709 820">30年度</th> <th data-bbox="1709 791 1825 820">元年度</th> <th data-bbox="1825 791 1939 820">2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="936 820 1476 852">53 研修薬剤師の受け入れ（年1名）</td> <td data-bbox="1476 820 1592 852">○</td> <td data-bbox="1592 820 1709 852">○</td> <td data-bbox="1709 820 1825 852">○</td> <td data-bbox="1825 820 1939 852">○</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="976 857 1386 879">53. 1年間に1～2名の研修薬剤師を受け入れ</p>	基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度	53 研修薬剤師の受け入れ（年1名）	○	○	○	○					
基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度												
53 研修薬剤師の受け入れ（年1名）	○	○	○	○												
(6) 科学研究費等競争的資金の獲得	<table border="1" data-bbox="936 943 1939 1003"> <thead> <tr> <th data-bbox="936 943 1476 971">基本的施策</th> <th data-bbox="1476 943 1592 971">29年度</th> <th data-bbox="1592 943 1709 971">30年度</th> <th data-bbox="1709 943 1825 971">元年度</th> <th data-bbox="1825 943 1939 971">2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="936 971 1476 1003">54 科学研究費の年3件以上の獲得</td> <td data-bbox="1476 971 1592 1003">○</td> <td data-bbox="1592 971 1709 1003">未</td> <td data-bbox="1709 971 1825 1003">未</td> <td data-bbox="1825 971 1939 1003">未</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="976 1008 1216 1031">54. 令和3年度は2件獲得</p>	基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度	54 科学研究費の年3件以上の獲得	○	未	未	未					
基本的施策	29年度	30年度	元年度	2年度												
54 科学研究費の年3件以上の獲得	○	未	未	未												





新金沢市立病院経営計画の項目	取 組 状 況
<p>9 一般会計繰入等</p> <p>公共的必要性により行われる医療に対し、地方公営企業法等の法令に基づいて示された、算出法で適切に繰り入れられている。</p>	
<p>【新金沢市立病院経営計画の進捗状況】</p>	
<p>新金沢市立病院経営計画の62の基本的施策のうち、令和2年度末の時点で実施済が48件(77.4%)、一部実施が5件(8.1%)、未実施が9件(14.5%)となった。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 提供する医療と地域医療構想 達成率：100% <ul style="list-style-type: none"> <li>・新経営強化プランにおいても地域医療構想との整合性を図っていく。</li> </ul> </li> <li>2. 提供する医療の質の確保 達成率：76.1% <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症患者サポート体制は強化され、感染症対策、災害拠点病院としての機能も向上した。救急医療体制の強化、開発型医療の推進に向け引き続き検討していく。</li> </ul> </li> <li>3. 地域住民を中心とした医療の実現 達成率：88.8% <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅医療の支援として医師、看護師による退院後在宅訪問を開始しており、今後も地域連携室の機能強化が求められる。</li> </ul> </li> <li>4. 地域包括ケアを支援する医療の確保 達成率：50% <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域共通カルテの効果的な運用に向け今後も検討が必要である。</li> </ul> </li> <li>5. 経営の分析と効率化、経営形態のあり方 達成率：92.3% <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き経費の削減に取り組むとともに、部門別経営分析等により歳入、歳出の両面から経営改善を図っていく必要がある。</li> </ul> </li> <li>6. 職員の教育・研究・研究体制に強化 達成率：50.0% <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の資格取得に対しては一定の成果が見られたが、研修プログラムの作成については、今後優先度等も考慮し、検討していく必要がある。</li> </ul> </li> <li>7. 職員の勤務環境の改善 達成度：66.6% <ul style="list-style-type: none"> <li>・働き方改革を推進するうえで重要な課題であり、デジタル化やDXなど多様な観点からも検討していく必要がある。</li> </ul> </li> <li>8. 安らぎ空間の提供と地域連携 達成度：80% <ul style="list-style-type: none"> <li>・withコロナ時代における実施方法について、地域の皆様と協議が必要である。</li> </ul> </li> </ol>	

## ＜参考数値＞

(単位：件)

基本実績	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
手術件数	1,168	1,058	980	1,033	965	875	788	808
全身麻酔手術件数	679	628	585	631	601	478	440	501
救急患者数	5,905	6,030	5,705	5,514	5,504	5,474	5,011	5,447
救急車搬入台数	1,635	1,714	1,623	1,629	1,582	1,738	1,573	1,798
救急入院患者数	1,611	1,711	1,894	1,934	1,925	1,979	1,691	1,725

(単位：件、%)

開放病床登録医数	122	119	119	127	129	128	126	122
開放病床利用率	34.7	59.7	51.1	79.2	69.0	58.1	4.3	0.4
紹介率	43.8	43.7	45.6	45.9	47.0	49.6	56.5	55.2
逆紹介率	64.5	65.4	71.3	71.4	71.0	79.1	69.6	68.3

(単位：件)

血管造影検査件数	464	429	335	353	301	332	452	503
P T C A 件数	108	104	76	64	70	43	83	125
C T 稼働率 件数	10,947	10,715	10,663	10,509	10,353	9,917	10,732	10,583
M R I 稼働率 件数	3,276	3,140	2,946	3,179	2,886	2,694	2,507	2,683
超音波稼働率 件数	3,175	3,451	3,633	3,816	3,854	4,164	3,458	3,941